

対象患者：胃癌

レジメン名：S-1+CDDP+T-mab

1コースの日数：21日

催吐性リスク：高度

血管外漏出リスク

シスプラチン：報告なし

トラスツマブ：非壊死起因性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	2	～	8	～	15	～	21	
1	硫酸Mg補正液 生理食塩液	8mEq 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
2	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
3	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
4	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
5	トラスツマブ 生理食塩液	8mg/kg(1回目) 6mg/kg(2回目以降) 250mL	点滴静注	メインルート	1時間30分(1回目) 30分(2回目以降)	○								
6	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
7	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分	○								
8	マンニトールS注射液®	300mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
9	シスプラチン 生理食塩液	60mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
10	酢酸リンゲル液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
11	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
12	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→5→6→7→8→9→10→11→12

投与時間(day1)：17時間(1回目)、16時間(2回目以降)

点滴順序(day2)：Rp2→3→10

投与時間(day2)：6時間

備考：

上記と合わせてS-1を下記の用法・用量にてday1の夕食後から開始し、day15の朝食後まで内服する。

- ・BSA<1.25：80mg/day 分2
- ・1.25≦BSA<1.5：100mg/day 分2
- ・1.5≦BSA：120mg/day 分2

day1は午前7時より開始する(前日に実施確定を確認する)。

day2は閉鎖式接続器具(ケモセーフロック®)を使用しない。

制吐剤として下記を内服する。

- ・アプレピタント125mg/day 分1(day1)、80mg/day 分1(day2-3)
- ・オランザピン5mg/day 分1(day1-4) *糖尿病既往の患者は使用禁止
- ・デキサメタゾン8mg/day 分2(day2-4)